



前小だより

ひたちなか市立前渡小学校
令和5年度学校だより
No.12 1月号
令和6年1月9日(火)

今を変えれば未来が変わる

西暦2024年ー令和6年(甲辰)になりました!!

令和6年になりました。新年、おめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。今年は今のところ暖冬ではないでしょうか。新年最初の登校日は少しだけ気温が下がりましたが、どちらかという朝が肌寒いと感じる日は少なく、冬らしくないと思う日の多い今日この頃です。できることならば、冬は季節相応に気温も下がり、吐く息は常に真っ白くらいがよいのに…、などと思うものですが、寒さの苦手な人にとっては、これまでのところは過ごしやすい冬なのかもしれません。

さて、年の初めにあたり、前渡小の児童のみなさんには次の話をしました。

- ① 今年の目標を立てる。
- ② みんなで黙働に取り組む。
- ③ 進級に向けて心構えをもつ。

①は、新年にあたり自分をよりよく成長させるために、簡単すぎず難しすぎない目標を考えて実行する。

②は、「今、やるべきことに力を注ぐ子」に近づけるように、メリハリをつけた生活をみんなで送る。

③は、四月の進級・進学に向けて、今から自覚して行動をする。という意味を込めています。

年度末までの登校日は約50日です。みなさんのさらなる健やかな成長を祈ります。



令和6年1月9日(火) 新年初日の登校の様子から

黙働について

この一月中旬より、学校全体の取組として黙働を始めます。本校の目指す学校像は「黙って働き 読書に親しみ そして時に歌をロずさむ学校」です。令和5年度は旧年中に、「読書に親しむ」と「時に歌をロずさむ」の二つについては、理想として掲げたことを形にしてきました。残すところは、「黙って働く」です。これは読んで字の如く「黙働」と書きます。「黙働」は毎日の清掃時の取組とします。本校ではめざす児童像を「今、やるべきことに力を注ぐ子」としていますが、この理想の姿に近づけるために、掃除の時間は黙々と清掃に取り組む習慣をつけることで、毎日の学校生活の中にメリハリをもたせたいと考えています。「黙って掃除をしている」状態は「今、やるべきことに力を注いでいる」状態であり、この取組が、「遊ぶときには夢中で遊ぶ」だけでなく、ひいては「授業中は学習に集中」して取り組むような、「今、やるべきことに力を注ぐ子」の育成につながればと考えています。もう少し話をします。三つの間は絶え間なく変わります。授業時間・休み時間・掃除の時間と「時の『間』」が変わり、教室・運動場・掃除の分担場所と「空『間』」が変わり、そして、学級の仲間・遊び仲間・掃除当番と「仲『間』」がその都度変わります。これらの時間・空間・仲間の「三つの間」が変わる毎に、今で言うところの「やる気スイッチ」をパッと切り替えることのできる子を増やしたいし、育てたいのです。今年度、この一月から三月末に至るまで黙働に少しずつ取り組み、毎日の学校生活に変化を加えることで、児童の意識と行動の変容につなげることを大きな目的としています。そしていずれは黙働を、本校の学校文化の柱の一つにしていきたいと考えています。最後になりますが、黙働時は「黙り続ける」ことを意識させるので、この時間帯は会釈のみとなります。あしからず御容赦ください。

令和6年度の年間行事計画がほぼ出来上がりましたが、詳細についてはまだ検討の必要などがあります。

未定なものとして、まずは、運動会・持久走大会の実施会場と開催方法です。

それから、わくわくフェスティバルについては、開催内容、実施日等についてももう少し考慮すべき点があります。

また、水泳学習については、今年度と同じように民間の施設を利用しての実施となりそうですが、時期については未定です。

その他の細かい点については、令和5年度の計画を叩き台としていますので、遠足や校外学習などは、ほぼ今年度と同じくらいの時期に実施する方向です。

各種行事の内容や日程等の決定にあたっては、これまでに実施した保護者さまへのアンケート結果を踏まえた上で考えていますが、もちろん全員の意見の反映はできませんので、最終判断は学校でさせていただきます。

なお、変えられるものと、そうでないものとどちらもありますが、根本におく考え方は、Grand Designに掲げた

「今を変えれば 未来が変わる」

です。よりよき学校の姿を求めて、少しずつでも進歩・成長できるよう努めていきます。



前小(裏)通信

生活の柱 : 時間と空間それから仲間、三つの『間(あいだ)』を大切に
 Key Word : 間が大事 笑顔さわやか わくわくと 宝は仲間 理想に向かって
 めざす学校像 : 黙って働き 読書に親しみ そして 時に歌を口ずさむ学校

3年生は社会科見学で、那珂湊地区にある神敷台消防署へ行きました。消火器を使って、的に当てる体験をさせていただきました。この消火器からでてくるのは水でしたが、最初はかなり勢いよく出てくるようです。早くやりたいくて、自分の順番がとて待ち遠しそうです。消防車や救急車の中にも入ることが出来て大満足でした。



3年生

5年4組では12月までの学習範囲が終わったので、学級レクを行いました。今回は「手なぎフラフープリレー」と「宝守り鬼ごっこ」、それから「ボール多すぎ! ドッジボール」を行いました。このメンバーでの学級生活も残り約3か月です。一緒に過ごせる残された時間、仲間の笑顔あふれる空間を大事に、いつも全力で取り組んでいきます。



5年生

1年生



1年生は国語の授業で、グループごとにお店を考え、品物をつくってお店屋さんごっこをしました。「いらっしゃいませ。」「これを一つください。」「ありがとうございました。また、お越しください。」「というかわいらしい声が教室にあふれました。笑顔いっぱいの子どもたちでした。



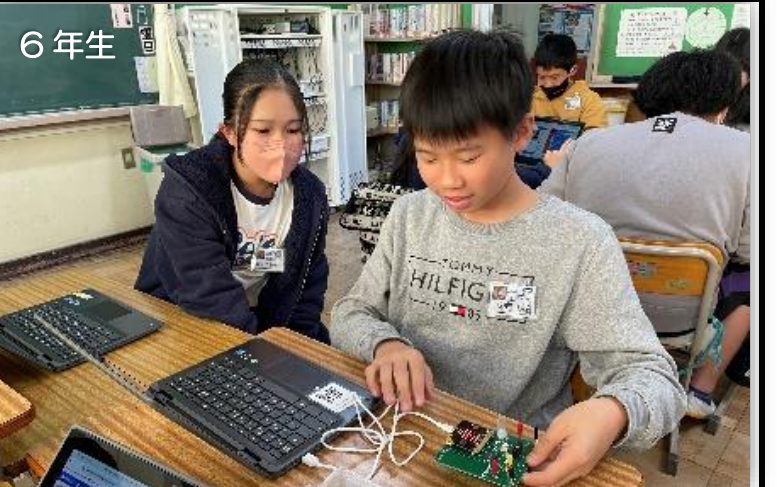
4年生

4年生は歯の染め出し体験をしました。染め出しをしてみても、思ったよりも自分の歯が汚れていることに気が付き、「給食の後の歯磨きを頑張ろう。」と振り返りに書いていた児童がいました。今回、歯と歯の隙間や、歯の裏側には、汚れの多いところのあることが分かったので、磨き残しがないように、気を配って歯を磨いてほしいです。

2年生は図工の授業で、「音づくりフレンズ」を題材に、自分で作った楽器を使って曲に合わせて演奏をしました。果たしてどんな音がしたのでしょうか。想像を膨らませてみてください。



2年生



6年生

一人一台端末の本格的な導入から早2年…、タブレットで学習できることがとて多くなりました。6年生は、Google スライドで学習のまとめを行い内容の共有をして互いにコメントを送り合う学習や、音楽のリコーダーのテストを動画に撮って先生に提出、また Mentimeter(その場で即時に感想を述べたりアンケート集計したりできる)で双方向的な授業をするなど、毎日様々な学びで活用しています。先日は、“micro:bit”を使って、室内の明るさによって音楽を鳴らすプログラムを組むという難しい課題にも挑戦をしました。また社会の学習では、2クラス同時にオンラインでの授業を進行するなど大人顔負けのこともしています!! 本心に吸収が早い児童たち、様々なことに挑戦し、さらにできることを増やしていきたいものです。